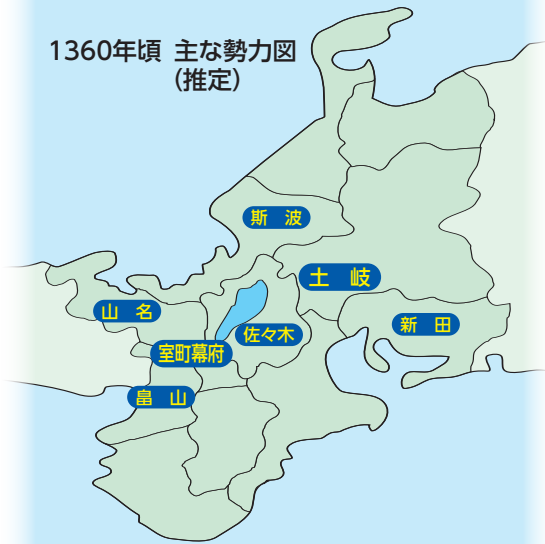


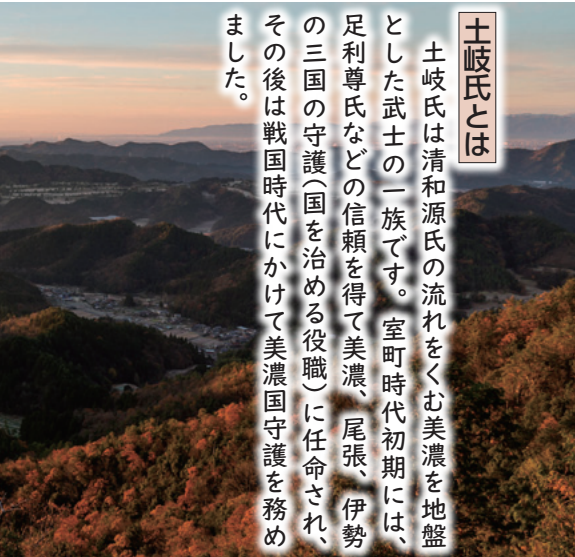
# 山県歴史年表

「麒麟がくる」のを待ちきれない!



## 土岐氏とは

土岐氏は清和源氏の流れをくむ美濃を地盤とした武士の一族です。室町時代初期には、足利尊氏などの信頼を得て美濃、尾張、伊勢の三国の守護(国を治める役職)に任命され、その後は戦国時代にかけて美濃国守護を務めました。



令和2年NHKの大河ドラマ「麒麟がくる」の放送開始まで5カ月となりました。ここでは年表を使って、光秀が活躍した前後の時代を中心に、山県市(美濃国)の歴史と、日本の歴史を比較して、どの時代にどういったことがあったかを、武将山県さくらの解説付きで紹介いたします。

歴史が好きな人も、そうでない人も、この機会に自分が住む地域の歴史を学んでみてはいかがでしょうか。

図「麒麟がくる」プロジェクト 企画財政課 TEL 22-6825

## 山県市(美濃国)

## 時代

## 日本

702年

奈良県の正倉院に残されている戸籍帳の一部に「御野国山方郡三井田里戸籍」の文字が残されている

「やまがた」の由来はこの時代の記録からきているんだね。

室町幕府ができた後

足利尊氏とともに室町幕府の樹立に尽力したことで、土岐頼貞が美濃国守護に任命される

その後土岐氏は、美濃・尾張・伊勢の三国の守護に任命されたんだよ。カのある守護大名だったことが伺えるね。

1360年頃  
伊自良に四日市、梅原に七日市が立つ

応仁の乱勃発後

応仁の乱で京都は焼け野原になり、名だたる公家や文人が難を逃れて、美濃国守護土岐氏の居館が置かれていた革手の地(現岐阜市川手)にやってくる。当時美濃は政治的に安定していた。

1495年

船田合戦(土岐家の内紛)

この頃から美濃国でも一揆が発生してくる。

645年

大化の改新

中大兄皇子が皇太子となって政治の改革を始める

710年

平城京遷都

1338年

足利尊氏が征夷大將軍になり室町幕府を開く



義満は金閣寺を造ったことで有名なね。

1368年

足利義満が征夷大將軍になる

1467年

京都で応仁の乱がおこる

將軍家の跡継ぎ争いをきっかけに勃発。約11年間続いた戦いで京都の町が荒廃。この頃から幕府に代わり守護が力をつけるようになり、時代は戦国時代に突入していく。



一緒に山県の歴史を楽しく整理しよう!

